

10月28日（月）**自分たちで企画・運営する避難訓練**

「塩浜ふるさと防災科」の授業では、8・9年生を6つのグループに分け、それぞれのグループがテーマに沿って活動をしている。

Bグループでは、「自分たちで企画・運営する避難訓練」をテーマに準備を進め、10月28日（月）に第2回避難訓練を実施した。昨年度は、地震発生後に津波を想定して避難訓練を行っている。今年度は、地震発生後の火災を想定。災害はいつ起こるか分からないので、児童生徒がいろいろな場所にいる昼休みに地震が発生することにした。教室・廊下・校庭とさまざまな場所で活動をしている中で、地震が起こった場合どのような行動をとったら良いのかの訓練であった。

避難した後、消防署の指導のもと、地震体験・煙体験を行った。校庭への避難・点呼までは、教員が行ったが、その後の指示や誘導に関しては、8・9年生が担当した。

塩浜学園は1～9年生全員で行動をするので、上級生が下級生を見るような場面を考えた。事前に準備をしてきたが、指示がうまく伝わらない場面もあった。

しかし、児童生徒の協力を得ながら無事に終わることができた。



▲ 地震発生直後の様子（昼休み中）

「塩浜ふるさと防災科」の授業では、8・9年生を6つのグループに分け、それぞれのグループがテーマに沿って活動をしている。



▲ 煙体験



▲ 起震車で地震体験